

**適正就業基準
刈払機除草作業**

(公社)大野城市シルバー人材センター

作業名	安全作業のポイント	安全保護具
作業一般	1 常に健康の維持管理に努めること。 2 安全第一に考え、安全就業に心掛けること。 3 服装・履物は、作業に合ったものを着用すること。 (1)作業服は、長袖、長ズボンを着用し、虫の入らぬよう袖口のしまったものを選ぶこと。 (2)作業靴は、底の厚いもので、滑りにくいものを使用すること。 (3)保護帽は、必ず着用すること。 (4)手袋を、必ず着用すること。 4 軽い柔軟体操をして、体をほぐしてから作業に従事すること。 5 作業現場に着いたら、周囲の状況を確認すること。 6 作業環境は、常に整理整頓に心掛けること。 7 斜面での作業は、滑りやすいので、十分注意すること。 8 重量物の運搬は、慎重に行うこと。 9 道具類の使用は、正しい使用法によること。 10 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと。 11 長時間の作業は避けること。 12 雨天時の作業は避けること。 13 仕事場への行き帰りは、交通事故に気をつけること。	保護帽
炎天下での作業	1 日よけ帽を必ず着用すること。 2 光化学スモッグ、PM2.5に十分注意し、注意報が出たら作業を行わないこと。 3 休憩時には、水分を補充すること。	
刈払機作業	1 使用前に必ず点検すること。 (1)ネジのゆるみはないか。 (2)作業に合った刃が付いているかどうか。 (3)刃先にひび割れ、めくれ、まがり等の異常がないか点検し異常がある場合は、使用しないこと。 2 安全ガードは必ず取りつけること。 3 保護メガネを着用すること。 4 作業前に周囲の障害物を周知・除去しておくこと。 特に小石・空き缶に十分注意すること。 小石が飛散する恐れがある時は飛石防護ネットを張る。 5 作業中は半径5m以内に他の人を近づけないこと。 6 雨天時の作業は、滑りやすいので避けること。 7 エンジン用燃料は、決まった所に保管すること。 8 昼休み時間は、使用機材等を工事車輌に積み安全を確保すること。 9 運搬及び格納時には、回転刃は、はずしておくこと。	滑り止めのついた靴 保護メガネ(ゴーグル) 脛当て 防振手袋
集草運搬作業	1 刈り取った草は、滑りやすいので、注意して、草集めの作業を行うこと。 2 作業場所の障害物をあらかじめ取り除き、足元の、安全を確保して作業所内の小運搬を行うこと。 3 積み込み作業は、無理のない姿勢で行い、腰をいためないよう慎重に行うこと。 4 フォーク使用時には、他の作業員に危険がないか確かめて積み込みを行ふこと。 5 荷台の作業では、安全帽を着用すること。 6 刈り取った草の過積載及び飛散防止に努めること。	保護帽